

広報

シルバー黒石

◇発行

黒石市シルバー人材センター

◇編集

広報委員会

第38号

家事・介護班 調理講習



刈払機等振動工具講習



培った技術・知識にさらに磨きがかかるシルバー世代

介護支援スタッフ講習



フォークリフト運転技能講習



このため、27年度は会員増強を重点に掲げ、「一会員一人獲得運動」(仮称)を展開して参りたいと考えていますので、働く意欲のある方の加入活動を実施したいと思います。

会員の増強によって、より有用な人材が集まるため、仕事の幅が広がると共に、企業等の就業開拓に繋がるものと考えています。

そして、何よりもシルバーに仕事を依頼して良かったというお客様の信頼を得ること、明るく住みよい地域づくりに役立つという信念で、役員・会員が一体となつて取り組む所存でありますので、市民・利用者をはじめ、関係各位のご理解・ご支援をお願い申し上げます。



理事長 村上 豊継

会員増強で就業拡大を

賜っている市民並びに利用者の方々に心から感謝申し上げます。

さて、現在のシルバー人材センターの実情は、25年度の実績を下回る厳しい状況下であり、特に会員数は平成12年の550人をピークに年々減少、ここ数年は290人前後で推移し、これに伴うように事業実績も一億円を割り込むなど、危機的状況となっております。

行に際し、お世話を

〒036-0306 黒石市大字内町61-1 シルバークプラザ内



公益法人 黒石市シルバー人材センター

電話(0172) 52-5131 (FAX) 52-5132

✉Eメール k-center@sjc-kuroishi.jp

ホームページ http://sjc-kuroishi.jp

地域社会への貢献に期待

黒石市長
高橋 憲

日頃より、シルバー事業の推進と発展にご尽力され、地域社会のためのボランティア活動など、様々な活力ある社会形成に貢献されていることに敬意を表する次第であります。

平成27年2月12日に行われた安倍総理による施政方針演説の中で、「高齢者の皆さんに多様な就業機会を提供する。シルバー人材センターには、更にその機能を発揮してもらいます。」と発言がありました。

たしており、地域社会の期待は大きく、重要なものであると考えております。高齢者の就業状況は、昔と大きく変化してきておりますが、今後とも「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりにご活躍をご期待申し上げますとともに、ますますのご発展を祈念申し上げ挨拶いたします。

自主・自立した組織づくりをめざす職群班

シルバー人材センター事業は、会員自ら自主的に運営に参加し、互いに協力し合いながら、生きがいを持って働くことを目的としています。

当センターでは、基本理念に基づいた組織づくりを目標に掲げ、職種ごとに分けた「職群班」を設置し、会員の自主的な業務活動を展開。

現在、6職種の班が編成されており、各職種の班長を中心に依頼された仕事を各班員に配分し、下見・打合せから就業会員の配置・

組織図

職群班

庭木班
草刈・除草班
薬剤散布班
害虫駆除班
家事・介護班

各総括班長・班長

各班員

作業完成までを各班で責任を持って、作業を遂行しています。

めざす先は、一人でも多くの会員の希望に応じ、公平な就業の提供と得意分野で技術・知識が十分に発揮できるような体制づくりと発注者への迅速・丁寧な対応ができること、そして、事務局を補完する役目とし

【各職種班】

- 庭木班(4班 17人)
- 草刈班(3班 36人)
- 除草班(2班 24人)
- 薬剤班(1班 2人)
- 害虫駆除班(1班 1人)
- 家事・介護班(2班 21人)

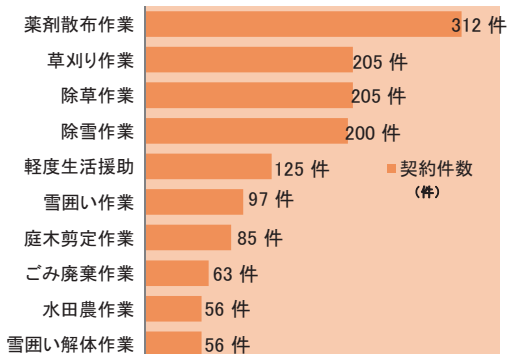
て活動できるようにすることです。

平成26年度
(4月～1月末)

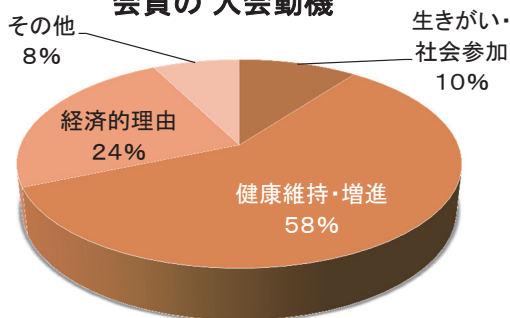
契約金額ランキング



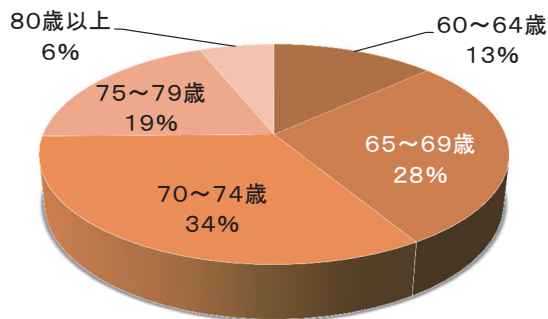
契約件数ランキング



会員の 入会動機



会員の年齢階層



会員の入会動機・年齢階層状況

受託事業の契約ランキング



4月 東公園清掃奉仕

毎年行っている奉仕活動。「黒石桜まつり」開会前の東公園内の枯葉の撤去やごみ収集を総勢40名の会員が参加し、実施しました。

また、互助会が中心となり、桜まつり期間中、公園内のごみ拾いを行っています。



10月「シルバーの日」 クリーン作戦

10月15日、シルバー人材センターのPRのため、駅前広場とかぐじ広場で清掃ボランティアを実施しました。40人が参加し、「市民の皆さんがあずましく利用いただけるように」と、熱心に草取りやごみ拾いをしました。

様々な活動を通じてシルバー事業をPR！社会参加と地域への貢献を



8月 黒石よされ流し踊り

審査員特別賞受賞

当センター互助会は、「黒石よされ流し踊り」への参加を呼びかけ、芸能部を中心に約30名の踊り手が提灯の灯りと観客の声援を浴びながら、黒石の夏の夜に花を咲かせました。

本年は審査員特別賞を受賞しました。



11月 黒石りんごまつり

スポカルイン黒石で開催された「黒石りんごまつり」に当センターも参加しました。ブースを設け、会員が作成した自慢の作品・就業写真等の展示のほか、入会や受注受付コーナーなど、シルバー事業のPR活動を行いました。

培われた知識・技術と経験を活かして活躍中

シニアワークプログラム地域事業
介護支援スタッフ講習受講風景

学ぶ 雇用・就業を希望する高齢者を支援する技能講習として、26年度は3講習を実施しました。

- ・フォークリフト運転技能講習
- ・刈払機振動工具講習
- ・介護支援スタッフ講習

就業 会員の皆さんは、長年の経験と知識・技術を活かし、様々な分野で就業しています。

『庭木剪定・草刈り・除草・薬剤散布・農作業・屋内清掃・家事援助サービス・通行量調査・宛名書き・大工・雪囲い・除雪作業』等



アメリカシロヒトリ害虫防除



グランドゴルフ大会風景

健康・仲間と交流

センター互助会では、会員相互の交流を図るため、様々な行事を実施しました。グランドゴルフ大会、トランプ大会他、忘年会、一泊・日帰り研修旅行、互助会芸能部による施設慰問。

まだまだ力になれます
生きがいと喜びを見つけてみませんか

会員募集！ 入会の申込み
随時受付中！

健康維持 — 働く喜び — 仲間との出会い

《対 象》 原則60歳以上で黒石市内
に在住し、健康で働く意欲があり、
シルバー事業の趣旨に賛同してい
ただける方であれば、どなたでも
ご入会いただけます。

《年会費》 3,500円（互助会費含む）

《受付時間》 平日 8:30～16:30

～入会希望の方は、事務所までお電話下さい。～

お仕事の依頼の流れ

シルバー人材センターへ依頼。

仕事内容・条件・金額等についての
打合せと見積提出。合意のうえ請負。

センターがその仕事に希望している会員
に連絡。

会員の了承のもとで、仕事に従事。

仕事完成、確認
請求書を作成・送付。

お客様のお支払い。
(銀行振込かセンターへ現金払い。)

会員インタビュー



西部地区 3班
島村 修さん

「シルバーのイメージは？」

「シルバー人材センターは高齢者に仕事を提供してくれるという話を聞いて、これは良いシステムであるという好印象を持っていました。ただ、第一線を退いて何か仕事をしたが、自分がやれる仕事があるのだろうか」と不安な所もありました。」

「入会のきっかけ？」

「5年前に弘前市から黒石市に移住して来まし

たが、近所の方しか顔見知りがなく、『もっと黒石を知りたい』『いろんな方々と繋がりたい、集う所が欲しい』と感じていました。退職後、『今日、用事がある』『今日、行く所がある』そんな日常生活を求めて入会しました。」

「入会しての感想？」

「昨年12月に入会し、早速、除雪の仕事をお願いして、シルバーの仲間と汗を流しました。仕事前の談笑も楽しみの一つとなり満足しています。また、仲間と出会い、人との繋がりを持てた事が一番の喜びです。」

「シルバーに期待すること？」

「いろんな仕事をやってみたい

ので、発注先・仕事の開拓を行い、多くのシルバー会員の方々に仕事を提供して頂きたいと思っています。」

「健康で働く秘訣は？」

「毎朝ラジオ体操し、その他にスクワット50回、背筋運動150回行い、肉体労働にも対応できるよう、常に、体力維持に努めています。」

「趣味」

「夏場は、妻の実家のリンゴ園を手伝っています。作業しながら野鳥を見たり、声を聞いたりして、自然観察やバードウォッチをする事です。探鳥会や黒石市の事を知りたいので、街角ウォッチング等にも参加したいと思っています。」

編集後記

現在の会員数

(27年2月末)

◇男性 191人
◇女性 100人
=合計= 291人

〈平均年齢〉

男性 71.0歳
女性 70.9歳
全体 71.0歳

12月早々大雪に見舞われ、除雪依頼が殺到したが、会員が足りなくて、対応しきれなかった。その後は温暖な冬が続いて、市民の方々も安堵の声も。アベノミクス効果で、企業が恩恵を受け、株価上昇も続いている。本市も恩恵をあやかりたいものだが、地方経済は減退する一方で、シルバーの運営をも圧迫している。

今年号には、高樋市長がご挨拶を起草してくださいましたが、市には、特段ご支援を頂いており、もっと地域に貢献してお返しするためにも、会員の増進こそが命題であると思う。

【広報委員】

千葉健一(委員長)、小田切昭一(副委員長)、盛クニ子、池内次男、木村那智子